

18 初歩からはじめる仏像彫刻

【全8回】／開催方法：現地のみ

いしがよしあき
石賀善章

倉吉市文化財協会理事
鳥取県文化財保護指導員
倉吉市美術展無鑑査



受講料 一般料金：¥13,800 早割価格：¥12,800(納入期限：4月9日)

【日程】【全8回】 1回／月 第3火曜日
(4/16、5/21、6/18、7/16、8/20、10/15、11/19、12/17)

【時間】10:30~12:00

■受講に必要なもの

[テキスト] 古書店等でお求めください。

『仏像彫刻のすすめ』

著者：松久朋琳

出版社：日貿出版社

出版年：2016

〈必要な持ち物〉彫刻刀8本程度（一本あたり1,500円程度）

日本における仏像彫刻技法は平安時代の仏師、定朝によって確立されました。以来、その伝統は時々の時代に翻弄されつつも現在に受け継がれています。当講座では仏像彫刻の魅力を紹介しながら実際に彫刻していただき、刀物の使い方基礎である地紋彫りから、救世観音像及び聖観音像の造像まで学んで頂きます。基本的にはご自宅での作業となりますが、各回それぞれ皆様の題材に合わせ直接アドバイス及び添削させていただきます。必要用具としては彫刻刀（セット品に買い足しても可）、筆記用具。用材の桧材は課題に合わせて販売いたします（桧材300円~2,000円程度）。またテキストは配布いたしますが、より深く仏像彫刻を学ばれる方は、下記の参考書をご用意されると良いでしょう。その他、経験者の方には別途、課題の図面や用材を用意させていただきます。基礎から学び安全に、長い歴史と信仰に育まれた仏像彫刻の優美さを自ら体験しつつ、世界に二つとない御自身の祈りのかたちを具現化して頂ければ幸いです。



【参考書】

『続仏像彫刻のすすめ』 著者：松久朋琳、松久宗琳 出版社：日貿出版社 出版年：2007